



子どもの成長に学ぶ、保護者の思いに学ぶ

副校長 高橋伸弥

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校は、私達の生活を一変させ、言葉で表せないほど大きな影響を及ぼしています。この原稿を書いている時点で、5月11日以降のことはまだ分かりませんが、この2か月保護者の方に多大な負担をおかけしています。シーンと静まりかえった教室から再び、子どもたちの歓声が聞こえて来るのはいつなのか、子どもと保護者の心境と同じくして教職員一同乗り切っていきたいと思います。

昨年度から継続して2か月、休校を通して新たな発見があったとすれば、親と子の時間の過ごし方ではないかと思えます。そのことを考えさせられたエピソードがありますので紹介します。

10年以上も前の話です。当時、私が勤務していた小学校で2か月に1回、全校漢字テストを実施していました。

担任していた子どもの中にK君という子がいました。K君は人懐っこく素直な性格をしています。ただ漢字を覚えるのが苦手で、親子共々の悩みでした。

テスト実施後の給食時間に、K君が私のそばにきて話しかけてきました。

「今日やったテストはいつ返してくれるの？」

「今回のテストは時間をじっくりかけて丸付けをしたいから明日以降になるかな？」

「今日返して欲しいんだけど・・・。」

「どうして？」

「昨日、夜遅くまでお母さんと一緒に勉強したんだ。今日、合格点（90点以上）をとったら、お母さんとレストランに行くという約束をしたんだ。お母さん、毎日仕事が夜遅くまで忙しくて、今日でないと行くのが難しいんだけど・・・。」

私は迷いました。K君にだけ返せば他の児童に対し不公平になります。しかし、K君の思いと仕事の忙しいお母さんのことを思えば、これも積極的な教育的配慮かと考え、K君だけ採点し返すことにしました。

K君の漢字テストは100点満点でした。K君の笑顔も満点で喜びに満ちあふれていました。

翌日、K君のお母さんから次の内容の連絡帳が届きました。

『昨日は息子が無理を言ってすみませんでした。久しぶりにレストランで息子と楽しくお食事ができました。努力すれば報われるという自信がついたようです。今後ともよろしく願います。』

この出来事は教育の日々の営みの一場面にすぎません。しかし、教育の実情と可能性を表しています。私がK君をはじめ子どもたちに確かな学力を付ける授業をしているか、ややもすると勉強嫌いにしていないか、一人ひとりの日々の成長を大切にしているか、そして保護者の期待に応えているか、ということです。

この経験をふくめ、私は、子どもたちに心の動きや目の輝き、日々、着実に成長してゆく姿に感動させられました。保護者の思いを知ることができました。

本来、休校でなければ、昌平小学校245人の子どもたち一人ひとりには毎日ドラマがあり、真摯に寄り添う教師があり、そしてそれを支える保護者がいます。一刻も早く安全を確認し安心して学校が再開できる日が来るのを強く願っています。

5月 行事予定

日	曜		
1	金	休校	
2	土		
3	日	憲法記念日	
4	月	みどりの日	
5	火	こどもの日	
6	水	振替休日	
7	木	休校	
8	金	休校	
9	土		
10	日		
11	月	休校	低学年
12	火		中学年
13	水		高学年
14	木		低学年
15	金		中学年
16	土		
17	日		
18	月		高学年
19	火		低学年
20	水		中学年
21	木		高学年
22	金		低学年
23	土		
24	日		
25	月		中学年
26	火		高学年
27	水		低学年
28	木		中学年
29	金		高学年
30	土		
31	日	↓	

質問受付
10:00~12:00
13:00~15:00

体調等お子さんの様子をうかがうため、下記の日程で学校からお電話いたします。
27日(水) 低学年 28日(木) 中学年
29日(金) 高学年 10:00~15:00
下の学年での家庭数でご連絡しますので、上の学年のお子さんの様子もお知らせください。

教員紹介

校長 浅岡寿郎

★区内番町小学校より、このたび昌平小学校長・幼稚園長として就任いたしました。昌平小の子どもたちや地域、保護者の皆様との新たな出会いをととても楽しみにしています。『地域を支える人づくり 地域と共に育つ学校づくり』が私の学校経営のテーマです。地域に愛され、見守られている昌平小学校を、活気あふれる教職員と共に、さらに発展させるよう力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

★杉並区より転任してまいりました。新しい学校の子どもの出会いを楽しみにしてきました。子どもたちの成長に、保護者、地域の方々と一緒に寄り添いたいと思っています。どうぞよろしく申し上げます。

1-1
平石 新

栄養士 高地 菜央

★千代田区立和泉小学校より転任してまいりました。美味しい給食を提供し、子どもたちの健康と成長に貢献できたらと思っています。どうぞよろしく申し上げます。

特別支援教育 石川 祥子

特別支援教育とは、一人一人がより多くの学びができるよう配慮や支援を行うことです。そのために、学校では保護者の方や担任の相談から教室での様子をまとめ、ステップ教員や巡回アドバイザー（宗形先生）に助言を求めます。その助言をもとに教室での環境調整や指導法の工夫を実施し、お子さんのできることを増やしたり、力を伸ばしたりできるよう取り組んでいます。

環境調整の1つとして、ステップ教室（特別支援教室）に入級して個別や小集団指導を受けることもできます。

今年度の入級申請の締め切りは6月25日（9月入級）、11月24日（次年度4月入級）です。2か月程前にはご相談ください。

※休校等で変更になる場合もあります。

<http://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310167>

◀ ホームページはQRコード、またはキーワードで検索を ▶

昌平小 トップ 🔍

